

守ろう「いのち」！ 地域の一員として



津波襲来前に釜石市鶴住居地区住民が撮影
群馬大学片田研究室提供



岩手日報2011年3月13日付

「津波が来るぞ！」サッカー部のみんなで叫びながら避難所へ走り始めた。小学生の手を引く子、幼稚園のちっちゃな子を抱えた子、おばあちゃんの乗った車いすを押す子、みんな必死だった。「みんな助かってほしい！」心から願った。

東日本大震災 (平成23年)

震度7、マグニチュード9.0、大津波が発生し、東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした。

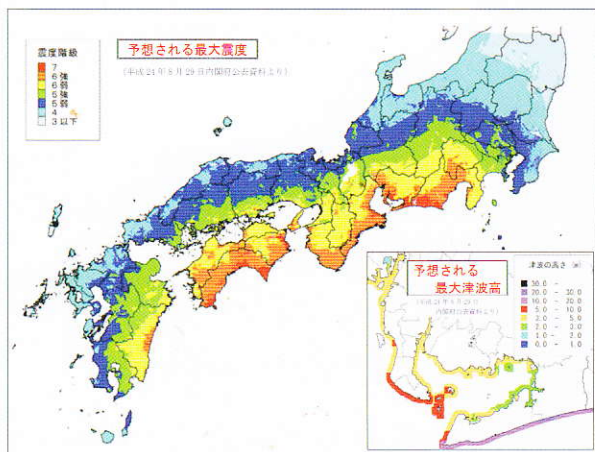
一人一人の備えと行動で、被害を最小限に



阪神・淡路大震災 (平成7年)

震度7、マグニチュード7.3、神戸市市街地の被害の様子は甚大で、多くの人が倒壊した家屋の下敷きになって、命を失った。

明日来るかもしれない! 南海トラフ巨大地震



「危険エリアじゃないから大丈夫！」
なんて思ってませんか!? ハザード
マップを過信することなく、自分の家
や地域の危険箇所を見つけ出し、備
えよう。

東日本大震災では、震度7のゆれや10メートル以上の大津波が襲いました。南海トラフ巨大地震でも、震度7以上のゆれや20メートル以上の大津波によって、大きな被害をこうむる地域があると考えられています。しかし、地震対策により被害を大きく減らすことも可能です。今すぐ取り組むことが大切です。

年	組	番	名前
---	---	---	----